

～～第8807回～～

関ヶ原古戦場ハイク

～R1. 11. 24～

曇天で雨が少しパラツク中、現地の天気は良いとの予報を信じて出発する。新東名、名神高速と乗り継いで関ヶ原ICで降り、8:40 関ヶ原歴史民俗資料館の駐車場に着く、各自軽くストレッチして早めに歴史資料館に入館、関ヶ原合戦当時の歴史背景や戦術戦法、参加した武将などの基礎知識を習得して出発する。徳川家康最後の陣跡を皮切りに、東首塚、松平忠吉、井伊直政、本多忠勝、などそうそうたる東軍の武将たちの陣跡の説明版を読みながら進む。11:20 いよいよ小早川秀秋が陣取った松尾山を登る。登山道は良く整備されているが急な階段や山城跡らしくアップダウンを繰り返しながら進む。一汗掻いた頃、ようやく山頂近くにあった小早川秀秋陣跡の松尾山城跡に到着、眺望は実に見事で関ヶ原古戦場全体が見渡せ、東西両軍の動きが手に取るように見えたであろうことは想像に難くないと感じた。12:00 昼食を摂り 12:30 次の目的地、石田三成の陣跡 笹尾山にむけて下山、途中大谷吉継が自刃した陣跡、同墓跡、藤古川ダムの橋を渡り、宇喜多秀家、小西行長そして最初に東軍が仕掛けた開戦の地、島津義弘陣跡を經由して石田三成が陣を敷いた笹尾山に 15:10 辿りついた。展望台からは東軍の方向が一望のもとに見え、およそ四百年前ここで大激戦が行われたのかと思うと、何か考え深いものがあった。15:20 歴史民俗資料館に向けて出発、勝敗の雌雄を決めた決戦の地の横を抜け街並みの間を通り関ヶ原歴史民俗資料館の駐車場に到着、歩行程 6 時間 30 分はかなりハードでしたが何とか全員無事に歩き通せました。お天気にも恵まれ紅葉が始まる中、いにしえの歴史に思いをはせ、感傷に浸りながら会話を楽しんだり、歴史話に花を咲かせたり楽しい一日を過ごせました。

参加者：10名（島田）

天気：曇り

地図：関ヶ原

コースタイム：島田 600＝関ヶ原歴史民俗資料館 850-940…松尾山 1200-30…笹尾山 1510-20…関ヶ原歴史民俗資料館 1540-1600＝島田 1900

記録：島田支部 H・M